

BBQ 大会

5月17日（水）に袖ヶ浦学園のグラウンドでBBQ大会を開催しました、(*´▽`)/
心配されていた天気も、晴天！！とまではいかないものの、暑すぎず寒すぎず、とても過ごしやすい陽気でした。

施設長を筆頭に、皆のお母さんの存在である伊藤支援員、今やGメン班になくってはならない存在の木村支援員が、腕を振るってお肉や野菜を焼きに焼きました。

あまりのいい匂いに、利用者の皆さまよりも先に職員が味見をしてしまいました～笑

今回は幕張のコストコまで食材を調達しに行ったのですが、ケースに美味しそうなお肉がたくさん並んでおり「あれもいいな、これもいいな。」と増田支援員とともに目移りばかりしていました。

昨年、秋祭りが中止になってしまったこともあり、久しぶりの買出しにどのくらいの量を買えばいいのか分からなくなっており、食材が足りるか不安でしたが、皆のお腹を満足させることができました！（°▽°）ヤッパ

このBBQ大会でびっくりしたことが一つ。それは、利用者の皆さまがきちんと席に座って待っていたのです！食べるのが大好きなので、待ちきれずに焼き場まで来てしまうことを想定していましたが、お肉が焼きあがってくるのをきちんと席に座って待ち、行事を楽しんでおり、皆さまの成長を実感しました。とても微笑ましかったです(*´▽`*)

余暇支援担当 若井 春香



平成 29 年度 千葉県障害者スポーツ大会

5月28日(日)5時起床。カーテンを開け、空を見上げて「やはり俺は晴れ男だ!!」と確信しました。

昨年に引き続き天候に恵まれ、絶好のスポーツ日和の下、千葉県総合スポーツセンター陸上競技場で千葉県障害者スポーツ大会が開催されました。

スポーツクラブは年4回大会に出場しますが、昨年度は5月、11月の大会以外は天候に恵まれず参加できませんでしたので、今回は久しぶりの参加でした。

所属する12名の利用者の方々のうち、大会出場資格がある方は5名で、昨年度より2名増えました。

5名の選手登録を済ませた後にミーティングをおこない、大会に向けての意気込みを聞かせていただきました。

皆さまの思いは共通で、「昨年の記録を上回る好タイムで金メダルを獲得する」、「お昼にカツ丼弁当を食べる」、「帰りに市原サービスエリア(市原SA)でハニートーストを食べる」でした。

以前までは仕出し弁当でしたが、昨年の大会で初めてカツ丼弁当にしました。ゲン担ぎ飯・縁起の良い食べ物と言えば「カツ丼」ですので、皆さまのリクエストにお応えし、勝負に勝つ意気込みで、今年もカツ丼弁当を予約したのです。



今年度の大会は選手5名、応援者3名、職員5名の合計13名で参加しましたが、松崎施設長も応援に駆けつけてくださり、愛用のカメラで選手を撮影し激励してくださいました。



結果は、金メダルが2人、銀メダルが1人、敢闘賞が2人。全員が昨年の記録を上回る好タイムで、約1か月間の朝練の効果が大きい発揮されました。



すべての競技を終え、後片づけをしてから次の目的地「市原 SA」へ向かうため、施設長とは陸上競技場でお別れしました。

市原 SA では、お楽しみのハニートーストやピザを注文し、満面の笑みを浮かべて頬張っていました。



カツ丼弁当はボリューム満点だったので、まだ消化されていないのではと思いましたが、皆さん別腹をお持ちのようで完食されていました。

【追伸】

夜勤明けで朝練にご協力いただいた職員の皆さまへ、この紙面をお借りしてお礼申し上げます。

ご協力ありがとうございました。

スポーツクラブ 小高 栄一



買物外出風景



～木更津方面～



「キサラピア」に到着！



観覧車に乗ります。



足元がスケスケ！！



海浜公園で海を眺めながら、おやつです。

～鴨川方面～

暑いけど、ラーメンは美味しい。



鴨川まで行ってきたよ。



袖ヶ浦公園にも、行ってきました。





買物外出風景



～市原方面～



僕たちは、ユニモちはら台までやって来ました。



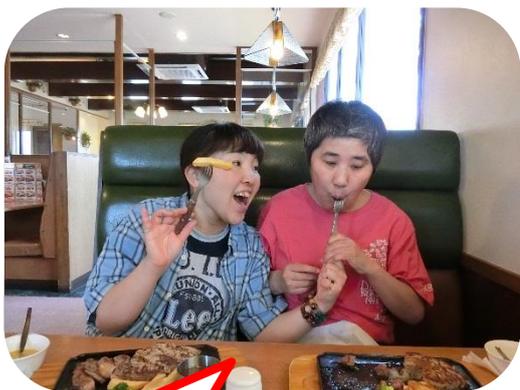
お昼は好きなもの。おいしーい。

お寿司、2セット食べて、大丈夫？

おやつに、たこ焼き。アツアツだから、気をつけて。



～君津方面～



ハンバ〜〜グ！！



お友達に会いに来ました。





Gメン班



今年、畑の先生である木村支援員にご指導をいただきながら、さまざまな作物を育てています。

恒例のジャガイモ、サツマイモ、落花生に加えて、里芋、トウモロコシなどなど。ビニールハウスでは、ナス、ピーマン、きゅうり、ズッキーニ、メロン、スイカも育てています。

大きくなってもらうため、「私の仕事」と思って毎日の水撒きを頑張ってくれている M.E.さん。暑い中今日も汗を流し、野菜が大きくなることを楽しみに育てています。「一番の楽しみは食べることです。」は M.E.さんの本人のコメント。 増田 麻里子



チャレンジ班

日々、自立課題に取り組んでいる利用者の皆さま。暑い中の空き缶潰しや食堂清掃に取り組まれている利用者の皆さま。5月31日は、何事にも一生懸命に活動に参加している皆さまと一緒に、気分転換も兼ねて、さくらんぼ狩りやほうとうを食べに山梨方面まで班外出しました。天気にも恵まれ、現地ではさくらんぼ狩りをしながらヤギに触れ合い、山梨でしか味わえない本場、郷土料理のほうとうを美味しく召し上がり、存分に楽しめました。 佐藤 太一



ステップ班

最近急に暑くなってきましたが、皆さんは体調を崩されたりしていませんか？ステップ班のメンバーは、おかげさまで皆元気に活動しています(o^^o)♪

作業棟に移動すると、各自、椅子と作業道具を用意し、作業に取りかかります。パズルやペグボード、ぬり絵やビーズ通し、訓練ピンチ等をおこなっていますが、集中して取り組むことができます。パズルが得意な Y さんは、全部のパズルピースの位置が頭に入っているようで、すごい速さであつという間に1枚完成させてしまいます。職員もまったく敵いません(笑)。

普段はじっと座って活動しているので、活動開始時にラジオ体操をしたり、過ごしやすい日はグラウンドを歩いたり、と身体を動かす機会をもっと増やしていきたいと思っています。

7月には班外出を予定しており、今からとても楽しみです！天候に恵まれ、良い外出になるよう願っています(^O^)

高柳 有起



スマイル班

5月24日にスマイル班の女性4名で、東京ドイツ村のバラ園を見に行ってきました。

園内は200種1,500株のバラで埋め尽くされており、何ともいえぬ良い香りがしていました～

付き添いで行った職員も全員が女性であったため、乙女心をくすぐられ・*:・(*'艸')ウツリ・*:・

心地よい風が吹いており、日差しも強すぎず、日頃のおこないの良さがでてましたね！絶対そうです！

バラを堪能した後は、木更津のイオンへ移動し、ゆっくり昼食とおやつを味わいました。日頃なかなかゆったりと過ごすことができないので、とても有意義な時間を過ごせたのではないかと思います。

スタートからなかなか好調のスマイル班は、今年も笑顔、笑顔の一年で頑張っていきます！よろしくお祈りします(*´▽`*)。+°*。

若井 春香





顧問職を辞するにあたって

平成 24 年 4 月に社会福祉法人いずみ会袖ヶ浦学園施設長に就任し、平成 28 年 3 月に同職を退任、平成 28 年 4 月より社会福祉法人いずみ会顧問に就任いたしてまいりましたが、この度、その職を辞することとなりました。浅学非才の私が、社会福祉法人いずみ会におきまして、このような要職を歴任させていただきましたことに深く感謝いたしますとともに、法人並びに関係各位の皆様から寄せられましたご助力・ご協力に関しまして、心より御礼を申し上げます。

退任にあたりまして、在任中の事々を思い返しております。知的障害者福祉の諸々のことが大きく変化していく時代での体験は、大変貴重なものでした。特に、「障害者総合支援法(旧:障害者自立支援法)」が施行され、袖ヶ浦学園も平成 24 年から同制度の適用を実施いたしました。想定されていたこととはいえ、施設の体制・運営方法が大きく変わりました。社会福祉法人いずみ会袖ヶ浦学園は開設以来、1施設1事業所として運営をしてまいりましたが、障害者総合支援法が求めている方向性を鑑みますと、入所施設の果たす役割が大きく変化せざるを得ないと言えます。その結果として、入所される利用者の皆様に応えるべきニーズは大きく変わりました。とくに皆様の「高齢化」「重度化(重複障害化)」が入所施設の果たす役割として重点課題となりました。袖ヶ浦学園におきましても、対応が求められました。私の施設長としての最後の任務として、「共同生活援助事業(グループホーム事業)」・「相談支援事業」の 2 事業を開設することで袖ヶ浦学園の施設運営を価値のあるものに変えていくことができるのではないかと考えております。この新規事業が新生袖ヶ浦学園の今後の発展を支えていくことを期待しております。

法的な大きな変化と同時に、この 5 年間に、我々知的障害者福祉に携わる者にとって、非常に痛ましい事件が何件か起きたことが残念でなりません。障害者虐待防止法が施行されたにもかかわらず、障害者の人権を守るべき立場にある職員による「虐待死亡事件(袖ヶ浦福祉センター事件)」や、元職員による「暴行殺人事件(津久井やまゆり園事件)」が起きました。どちらも、抵抗のできない入所者に対し、頼りとなるべき職員が起こした救いようのない事件であります。我々知的障害者福祉に携わる人間として、今一度、人間の倫理観・人権の尊重のありかたを見直すときにきております。当学園においては、「社会福祉法人いずみ会袖ヶ浦学園職員倫理綱領」および「社会福祉法人いずみ会袖ヶ浦学園職員行動規範」に則り、入所者の皆様の人権と安全をお守りすることの重要性を再確認したいと思っております。

最後に利用者の皆さまの「健康」と「安全」、「楽しい生活」を祈念し、社会福祉法人いずみ会袖ヶ浦学園の発展と保護者の皆さま、職員の皆さまの健康をお祈りいたします。

5 年間、大変お世話になりました。 社会福祉法人いずみ会前顧問 永井 光夫

職員コラム

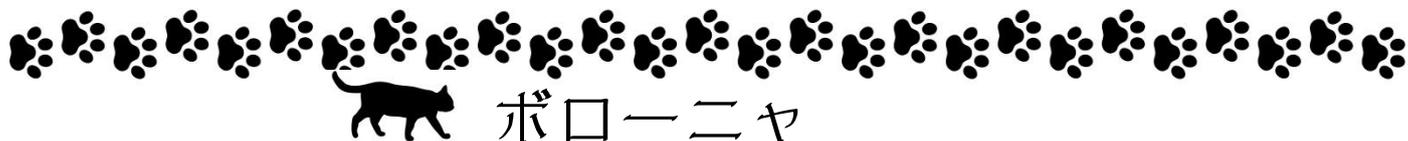
分杭峠

皆さん、^{ぶんくいとうげ}分杭峠をご存知ですか？

長野県にあるゼロ磁場スポットで、10年ほど前にパワースポットとして注目を集めた場所です。この峠は「気」のエネルギーが凝縮されていると言われています。以前から一度行ってみたいと思っていた場所であり、このたび日々の疲れを癒すために休暇を利用して行ってきました。

標高1,424mの峠までは、シャトルバスに乗って向かいます。バスから降りた途端、他とは違う空気を感じ、気場に座って深呼吸すると、自然と気持ちが「無」になっていくような感覚でした。

地味で、周りには何も無い場所ですが、疲れたあなたにはお勧めのスポットです。 松本 威仁

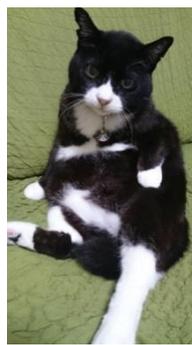
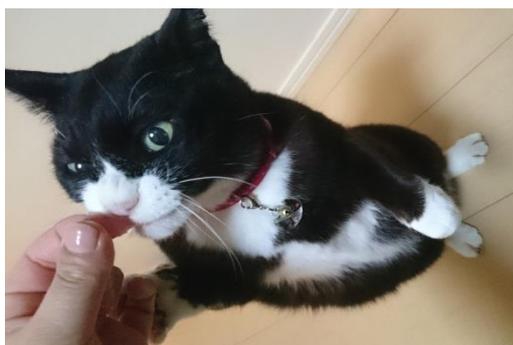


我が家の愛猫を紹介します。名前はボローニャ。年齢は推定14歳の女の子。チャームポイントは、タキシードを着たような胸元の模様と、にんにくのような形の口元と、靴下を履いたような白い手足です (*_*)

性格はとても人懐っこく、甘えん坊で、いつも私の後をついて来て、出かけようとするとう膝の上に乗っかってきたり、夜寝る時もお布団の中に入ってくるので、一緒に寝ています(*_*)仕事から帰って来ると、玄関までお出迎えをしてくれるのですが、その姿がたまらなく可愛いです。

ただ、一つだけ困っていることがあります。お腹がすくと、私の足に噛みついてご飯の催促をしてくるのです(笑)そして食べ終わった後は、ソファに横たわり、おじさんみたいなポーズで毛づくろいをしています。その姿が可愛いので、噛まれてもつい許してしまいます(笑)

飯塚 芳美



平成28年度 事業報告

【法人の経営】

1. 理事会・評議員会の開催 平成28年5月、12月、平成29年3月
2. 千葉県による指導監査 平成28年9月6日

【障害者支援施設の経営】

1. 「袖ヶ浦学園」の運営 施設入所支援、生活介護、短期入所、相談支援
2. 事業の概要
 - 前年度の方針を受け継ぎ、障害者総合支援法に基づいて利用者の視点から支援をおこなった。
 - インフルエンザ・マイコプラズマ・ノロウイルス等により感染が季節ごとに発生し、目まぐるしい一年であった。
 - 日中活動においては、定期的に作業療法士や音楽療法士に来園していただき、指導していただいている。
 - 平成28年10月に新規事業として「相談支援センター 晴」を立ち上げた。
3. 職員の状況

(平成29年3月31日現在)

(人)

	施設長	事務・ 管理部	サービス 管理責任者	生活 支援員	看護職員	栄養士	清掃員	計
正規職員	1	2	1	18	1	1	0	24
期間契約 職員	0	1	0	10	0	0	1	12
計	1	3	1	28	1	1	1	36

平成28年度		施設長	事務・ 管理部	サービス 管理責任者	生活 支援員	看護職員	栄養士	清掃員	計
入 職	正規職員	1	1	0	3	0	0	0	5
	期間契約 職員	0	0	0	2	0	0	0	2
退 職	正規職員	0	1	0	1	0	0	0	2
	期間契約 職員	0	0	0	2	0	0	0	2

4. 利用者の状況…年間延べ利用者数（平成28年4月～平成29年3月）

(1)施設入所支援 年合計 17,820人 (2)生活介護 年合計 12,813人 (3)短期入所 年合計 202人

【年齢別表】

(人)

	～19歳	20歳～39歳	40～59歳	60歳～	計
男性	0	20	13	4	37
女性	0	3	5	4	12
計	0	23	18	8	49

【障害の状況（障害支援区分）】

	1	2	3	4	5	6	計
男性	0	0	1	8	13	15	37
女性	0	0	0	2	0	10	12
計	0	0	1	10	13	25	49

※平均障害支援区分は約 5.27。

5. 年間実施行事

誕生日会、親子遠足、クリスマス食事会、保護者交流会、プール外出、地域交流(お祭り等)、班外出、クラブ外出他

6. 職員研修状況

- (1) 施設内研修…作業療法 6回、音楽療法 11回、天ぷら火災における消火訓練の実技指導 1回
 (2) 施設外研修…全職員対象 48項目

7. 各種会議の実施状況

職員会議、企画運営会議、ケース会議、支援員会議、給食会議、各種業務会議等

8. 事故・ヒヤリハット報告

事故報告…46件(うち、千葉県および市区町村に提出したもの…4件)、ヒヤリハット報告…18件

9. 利用者の健康管理

健康診断…年2回、嘱託医による診察…月2回、インフルエンザ予防接種…年1回、
歯科受診…週1回
がん検診…希望者のみ

【相談支援事業の経営】

1. 「相談支援センター 晴」の運営（平成28年10月1日開設）

相談支援利用人数…16名(平成28年3月31日現在)

新入職員の紹介

生活支援員 ^{さそう} 笹生 ^{てっし} 哲司

4月1日より、生活支援員として入職しました笹生と申します。利用者の皆さまが、日々明るく楽しく、充実した生活が送れるように頑張っていきたいと思えます。よろしくお願ひいたします。



赤ちゃんが生まれました♪

おめでと



5月28日、佐藤家に第1子の翔太くんが誕生しました♪

新米パパさん、デレデレです。



近隣住民の皆さまへ、衣類寄付のお礼

近隣住民の皆さまのご協力により、たくさんの衣類や毛布が集まり、大変感謝しております。寄附の受付は随時おこなっておりますので、ご連絡をお待ちしております。

また、袖ヶ浦市社会福祉協議会内ボランティアセンターでもお預かりしていただいております。

【編集後記】

朝晩と昼間の気温差が激しく、なかなか春らしい陽気とはいきませんが、利用者の皆さまの外出日は天気にも恵まれ、とても充実されたようです。BBQ 大会も皆さまにとっても満足してもらえたようで、来年もおこなえたらいいなと思いました。

いよいよ憂鬱になりがちの梅雨入りです。日中の活動も室内が多くなってくるでしょうが、利用者の皆さまには雨に負けず元気いっぱい過ごしていただきたいと思ひます。

若井 春香



【広報担当職員】 吉田（美）・増田・若井・松本



〒299-0205

千葉県袖ヶ浦市上泉 1767-21

社会福祉法人いずみ会

URL : <http://izumi-kai.com>

袖ヶ浦学園

TEL : 0438-75-4585

E-mail :

izumikai@vanilla.ocn.ne.jp

相談支援センター 晴（ハル）

TEL : 0438-97-5118

E-mail :

haru-soudan@kind.ocn.ne.jp

